

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|------------------|-----|-------------|
| ○事業所名 | 放課後等デイサービス ビスコーサ | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和8年1月10日 | | ～ 令和8年1月31日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 22名 | (回答者数) 19名 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和8年1月10日 | | ～ 令和8年1月31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 9名 | (回答者数) 9名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年2月10日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|---|
| 1 | 広い室内遊戯スペース、前庭や隣接する旧小学校グラウンド、体育館を活用し、子どもたちが十分に体を動かすことができる。 | 利用人数等に応じて活動場所を決めたり、運動をするグループとカードゲーム、折り紙などを行うグループに分かれて活動をしたりする。 | 新しい遊具等の購入やモルック、サーキット運動などいろいろな運動に親しめるような指導の工夫を行う。 |
| 2 | 地域の方とのつながりを大切にしている為、多方面からの支援が受けられる。(事業所の看板の設置、除雪、子どもたちへの読み聞かせ等) | ホームページを通して、子どもたちの活動の内容を多くの方に知ってもらうようにしている。また、法人で年に3回発行している会員向けの広報誌にも子どもたちの活動の様子を掲載してもらっている。 | 地域の方と子どもたちの交流の機会を少しずつ増やしていく。 |
| 3 | 子どもたちの現状について職員間で情報共有ができるようにしていることで、個々に応じた支援を行うことができている。 | 必要に応じて関係機関と連絡を取りあい、そこでの情報を常勤の職員だけではなく、非常勤職員とも情報共有を行うようにしている。また、前日の支援の様子を記録に残し、だれでもいつでも記録が見られるようにしている。 | 子どもの支援に必要なと思われる内容について外部講師を依頼して研修を実施したり、日常の事例を取り上げての事業所内での検討会等を行う。 |

| | 事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 開所して7年が経ち、所有する送迎車や施設等の老朽化がみられてきた。 | 車の買い替えや建物の改築等に必要な資金の準備等の計画を含め、見通しが甘かった。 | 施設の修繕箇所等の点検を再度行い、修繕計画を作成する。 |
| 2 | 現在、保護者同士の情報交換の場や研修等が行えていない。 | 保護者の方々がどのような情報を欲しいと考えているのか等のニーズの聞き取りが十分に行えていなかった。 | 面談等の機会に保護者の要望やどのように体制を整えておけば参加しやすいのかなどを聞く。その後、ニーズに合った外部研修があるときには紹介したり、施設内での会を計画したりする。 |
| 3 | | | |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス ビスコーサ

公表日 令和8年2月18日

利用児童数 令和8年2月18日現在 25人

回収数 19人

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|---|---|----|---------------|-----|-------|---|---|
| 環境・ 体制整備 | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 18 | 1 | | | ・少し狭い感じ ・老朽化も心配 ・体を動かす場所、勉強する場所など目的に応じたスペースが確保されていると思う。 | 長期休業中など、利用人数が多い時には近くの体育館での活動を計画し、思い切り体を動かせるように工夫している。老朽化に対しては、施設の点検を行い安全確保に努めている。 |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 17 | | | 2 | | |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 17 | | 1 | 1 | ・段差やトイレ環境の改善が必要と思います。 ・学習面、コミュニケーションのとり方に指導が必要な時、一人一人に合った対応をしてくださっていることが感じられる。 | ・場所に合わせた自作のスロープを用意し段差の解消を行っている。また、車いす用のトイレを設置しており、トイレ環境の改善にも努めている。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 19 | | | | 以前より玄関が広くなりきれいになっていいなあと思いました。 | |
| 適切な 支援の 提供 | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 17 | 1 | | 1 | 本人、保護者の要望に沿った支援をしてくださっている。 | |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 18 | 1 | | | | |
| | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 19 | | | | | |
| | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 16 | 1 | | 2 | | |
| | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 19 | | | | | |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 16 | 1 | | 2 | | |
| | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 9 | 2 | 3 | 5 | | 近くに学童があり、スポーツ交流会等を行っていたが、学童が移転してしまい交流が難しくなった。移動等の問題があるが、学童の職員と情報交換しながら、交流する機会を検討していきたい。 |
| 保護者 への 説明等 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 16 | 1 | 1 | 1 | | |
| | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 18 | 1 | | | | |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 12 | 2 | 1 | 4 | | ニーズに応じて個別に対応しているが、今後、情報収集をしながら家族等が参加できる研修会等の情報を提供していきたい。 |
| | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 19 | | | | | |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 18 | 1 | | | | |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 19 | | | | | |
| | 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 5 | 6 | 3 | 5 | | 開催日時等の調整もあり、今年度は保護者会、保護者向けの研修会等を行うことが難しくかったが、保護者同士で情報交換をしたいという意見もあるので検討していきたい。 |
| 19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 17 | 1 | | | 1 | | |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|----|---|--|---|--|--|
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 18 | | | 1 | | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 11 | 5 | | 3 | 最近始まったが以前はなかった。 | 子どもたちの様子を知ってもらう為に、こまめにホームページの更新を行っている。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 18 | | | 1 | | |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 12 | 3 | | 4 | | |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 14 | | | 5 | | 訓練等を行っているが、保護者の皆さんに周知する方法を再度検討していきたい。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 19 | | | | | |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 18 | | | 1 | | |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 19 | | | | | |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 14 | 5 | | | 大きくなってきて、少し居心地が悪いのかもかもしれません。(成長ととらえていますが・・・) | 子どもたちの様子をよく観察し、帰るときには、「今日来てよかったな」と感じてもらえるような支援を今後も行っていきたい。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 19 | | | | | |

公表 事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | 公表日 | | | |
|---|--|-----------|-----|--|---|
| 放課後等デイサービス ビスコーサ | | 令和8年2月18日 | | | |
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 9 | | | |
| | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、機具の配置数は適切であるか。 | 9 | | | |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 9 | | | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。 | 9 | | | |
| | 5 必要に応じて、こどもが個別の感覚や聴覚を使用することが認められる環境になっているか。 | 9 | | | |
| 業務改善 | 6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか。 | 9 | | | |
| | 7 保護者向け研修等により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげられているか。 | 9 | | | |
| | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげられているか。 | 9 | | | |
| | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげられているか。 | 9 | | | |
| | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 9 | | 専門的な研修はないが、日常的に会議の中で支援や福祉について知ることができる。 | 職員のニーズを把握し、研修に派遣できるような勤務体制等を整備していく。 |
| 適切な支援の提供 | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 9 | | | |
| | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 9 | | | |
| | 13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 9 | | | |
| | 14 放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 9 | | | |
| | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 9 | | | |
| | 16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のいずれ及び支援内容も含まれているが、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 9 | | | |
| | 17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 9 | | | |
| | 18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 9 | | | |
| | 19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 9 | | | |
| | 20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 9 | | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 8 | 1 | | 送迎等あり勤務後の打ち合わせは難しいので、翌日の朝に前日の振り返り等を行っている。 |
| | 22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげられているか。 | 8 | 1 | | 記録したことが支援の検証、改善につながるように各々の職員が意識することが必要になる。 |
| | 23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 9 | | | |
| | 24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。 | 9 | | | |
| | 25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を促すための支援を行っているか。 | 9 | | | |
| | 26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。 | 9 | | | |
| | 27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 9 | | | |
| | 28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確保等）、施設調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 9 | | | |
| | 29 数字前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を図っているか。 | 9 | | | |
| | 30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 9 | | | |
| 保護者への説明等 | 31 地域の発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 9 | | | |
| | 32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 7 | 2 | | 近くにあって言葉が通じず、交流が難しくなった。スモール交流会や保護者への参加を打診したが、参加希望の保護者が少ない状況であった。今後も、早めの連絡などとし、交流する機会を増やしたい。 |
| | 33 「自立支援」協議会等へ積極的に参加しているか。 | 9 | | | |
| | 34 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 9 | | | |
| | 35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 9 | | | |
| | 36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 9 | | | |
| | 37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 9 | | | |
| | 38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 9 | | | |
| | 39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談や必要な助言と支援を行っているか。 | 9 | | | |
| | 40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者等とで交流する機会を創出する等の実施しているか。また、きょうだい同士で交流する機会を創出する等の実施しているか。 | 6 | 3 | | 保護者・きょうだい同士の交流の機会については日程調整が難しく開催が難しいのが現状であるが、面会の場などにどのようなニーズがあるのか確認したい。 |
| 非常時等の対応 | 41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 9 | | | |
| | 42 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 9 | | | |
| | 43 個人情報取扱いに十分留意しているか。 | 9 | | | |
| | 44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 9 | | | |
| | 45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を行っているか。 | 9 | | | |
| | 46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 9 | | | |
| | 47 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 9 | | | |
| | 48 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 9 | | | |
| | 49 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 9 | | | |
| | 50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分な中で支援が行われているか。 | 9 | | | |
| 51 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 9 | | | | |
| 52 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 9 | | | | |
| 53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 9 | | | | |
| 54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 9 | | | | |